

## II. 登呂遺跡編



## 登呂遺跡編の概要

登呂遺跡の調査は、第2次世界大戦の最中である昭和18(1943)年に、静岡県静岡市、登呂の水田地帯に軍需工場が建設されるにともなって、多量の木製品や水田跡と考えられる杭列が発見された事にはじまる。

その重要性和調査の必要性が認められ、学術的な第1次調査が行なわれる運びとなったが、戦争による社会的状況の悪化によって中断を余儀なくされた。

戦後、昭和22(1947)年に八幡一郎氏を中心とする登呂遺跡調査会が発足し、第2次調査が行なわれた。これには、考古学・人類学・地質学・動植物学・建築学・農業経済学など他分野の研究者が加わり、日本で初めての総合的調査が行なわれる事となった。大場博士はこの主要メンバーとして調査に携わった一人である(註1)。調査はその後も継続して行なわれ、水田跡だけでなく住居跡・倉庫跡が検出され弥生時代後期の研究において画期的な発掘調査であったと言える。現在は国指定特別史跡となり、整備された敷地内には竪穴住居および高床式倉庫が復元され、敷地内に設けられた静岡市立登呂博物館には多くの出土遺物が展示されている。

大場博士の写真資料は、昭和18年の第1次調査と昭和22年・23年に撮影されたもので、第1次調査時の資料が全体の9割を占める。静岡市立博物館に展示されている丸木舟・櫂、そして琴などの代表的な木製品の多くが第1次調査時に見つかっており、大場博士資料目録にもそれらを確認することができる。

撮影内容は、現場の発掘状況、遺構確認状況および遠景、遺物の出土状況、主要な出土遺物に及ぶ。その上、写真資料には戦前・戦後の登呂遺跡付近の情景や作業に携わった人、あるいは遺跡見学に訪れた人々なども写し出されており、遺跡発掘を行なった時代背景の

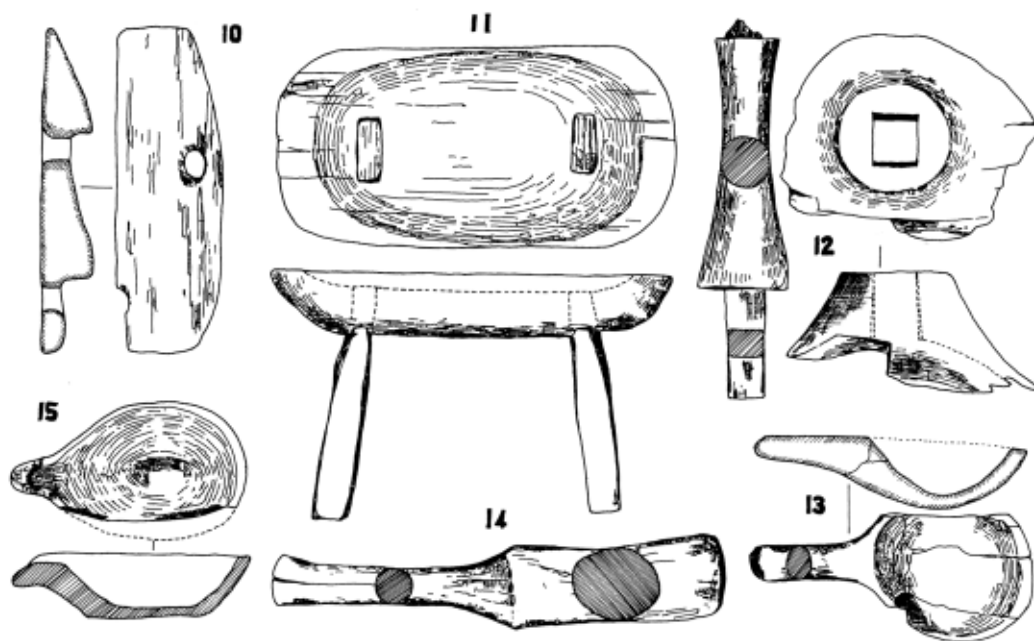


圖 三 第

第15図 登呂遺跡出土土器 (大場 1947a)

一端を読み取ることができる。しかし、戦争の敗色が濃くなった昭和20(1945)年には、登呂遺跡は空襲を受け遺構などが直接的な被害を被り、さらには第1次発掘調査の記録や遺物の一部、作成中の報告書原稿なども失われてしまったのである。

こうした状況下において、第1次調査を中心とした大場磐雄博士の登呂遺跡関連の写真資料は、遺跡発掘調査の記録保存の役割を十分に果たしているだけでなく、発掘調査を通して戦前・戦後の日本の世相を再考することが出来る、資料価値の高いものであることが明らかである。

(加藤里美)

#### 註

1) 大場博士が執筆した登呂遺跡関係の文献には以下のものがある。

大場磐雄 1947a 「静岡市登呂遺跡の重要性」『郷土文化』2 静岡県郷土文化研究会

大場磐雄 1947b 「登呂再調査の新事実」『あんとろぼす』7 山岡書店

大場磐雄 1947c 「登呂発見の火鑽具について」『考古学雑誌』34-1 日本考古学会

大場磐雄 1948 「古代農村の復元」あしかび書房

大場磐雄 1949a 「木器」『登呂』日本考古学協会

大場磐雄 1949b 「登呂発見の遺物」『登呂遺跡調査白書』新日本歴史8 新日本歴史学会

大場磐雄 1949c 「登呂ムラの農業及び農民生活」『登呂遺跡調査白書』新日本歴史8 新日本歴史学会



2730 木製容器・鋤  
昭和18年12月29日



2731 弥生土器（壺）  
昭和18年12月29日



2732 弥生土器（壺）  
昭和18年12月29日



2733 弥生土器（壺口縁部）  
昭和18年12月29日



2734 皇太子殿下下行啓  
昭和22年 8月13日



2735 第2号住居跡木柵差込状況  
昭和22年 7月・8月



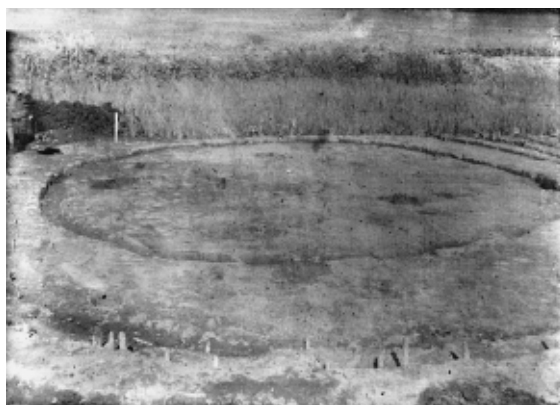
2736 第2号住居跡木柵及び古樹株  
昭和22年7月



2737 B地区立板  
昭和22年7月



2738 第2号住居跡立柱及び礎板  
昭和22年7月



2739 第1号住居跡  
昭和22年7月



2740 第2号住居跡  
昭和22年7月

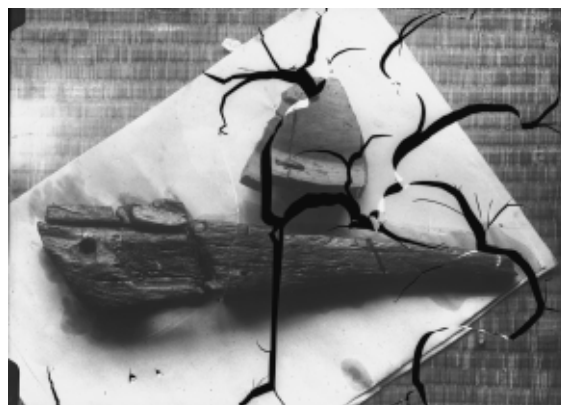


2741 第3号住居跡  
昭和22年7月

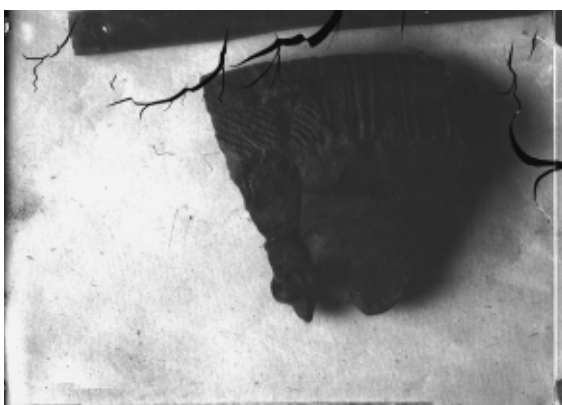




2742 左から第3号住居跡・人物を  
はさんで第2号住居跡  
昭和23年8月



2743 木製品・土器片  
昭和23年8月



2744 樹皮利用による土器の接合・  
壺形土器口縁部  
昭和23年8月



2745 樹皮細工木製品  
昭和23年8月



2751 北側一本柱遺構  
昭和18年8月



2752 第1号住居跡基礎板出土状況  
昭和18年8月



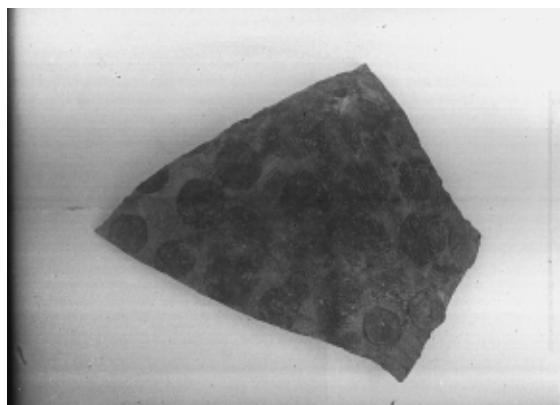
2753 第1号住居跡内南西溝内出土屋根  
構造材一部と槽形木器出土状況  
昭和18年8月



2754 第1号住居跡北側環柵根基  
昭和18年8月



2756 第1号住居跡環柵補強状況  
昭和18年8月



2758 赤彩色土器破片  
昭和18年8月



2759 木槌・杓子形木器・柄穴付き角材  
昭和18年8月



2760 ミニチュア壺（逆位）・杭材・  
柄穴付き角材  
昭和18年8月





2761 高杯形木器（脚部と台部）  
昭和18年8月



2762 Y字形把頭  
昭和18年8月3日



2763 機織用具・模型・模造・  
ミニチュア製品・皿形木器  
昭和18年8月3日



2764 腰掛・横槌  
昭和18年8月3日



2765 片口形木器（上面から）  
昭和18年8月3日



2766 片口形木器（側面）  
昭和18年8月3日



2767 木杵・他木製品・石錘・  
ミニチュア壺  
昭和18年8月3日



2769 梯子・ねずみ返し・  
形状不明建築用材  
昭和18年8月3日



2770 柱材・礎板  
昭和18年8月3日



2778 槽形木器  
昭和18年



2779 田下駄・下駄  
昭和18年



2780 田下駄・下駄  
昭和18年



2781 杓子形木器  
昭和18年



2782 木製叉鋤  
昭和18年



2783 木製腰掛  
昭和18年



2785 高杯形木器（台部）  
昭和18年



2787 高杯形木器（脚部と台部）  
昭和18年



2789 東西方向の畦畔跡杭列  
昭和18年



2790 水田跡  
昭和18年



2791 東西方向の畦畔跡矢板列  
昭和18年



2792 畦畔跡と木樋状遺構  
昭和18年



2793 登呂遺跡の環境（左が北・右が東・  
森林跡地帯より）  
昭和18年



2794 登呂遺跡の環境（左が北・右が東・  
森林跡地帯より）  
昭和18年



2795 8本柱倉庫跡と立ち株群付近の  
状況  
昭和18年





2796 北側一本柱遺構付近の状況  
昭和18年



2797 遺構  
昭和18年



2798 西方の丸井戸  
昭和18年



2799 木樋状遺構  
昭和18年



2800 木樋状遺構  
昭和18年



2801 Y字形把頭・礫  
昭和18年





2802 弥生式土器 (安本氏藏品)  
昭和18年



2803 弥生式土器 (安本氏藏品)  
昭和18年



2804 弥生式土器 (安本氏藏品)  
昭和18年



2806 各種木製品 (安本氏藏品)  
昭和18年



2807 Y字形把頭・鞘状製品  
昭和18年



2808 Y字形把頭  
昭和18年



2809 各種木製品（ホゾ穴材・高杯脚部）  
昭和18年



2810 木材切痕・炭化藁  
昭和18年



2811 片口形木器  
昭和18年



2812 各種木製品  
昭和18年



2723 建築用材  
昭和18年12月29日



2724 田下駄・腰当て具他  
昭和18年12月29日



2725 田下駄  
昭和18年12月29日



2726 田下駄  
昭和18年12月29日



2727 田下駄  
昭和18年12月29日



2728 田下駄  
昭和18年12月29日



2729 田下駄  
昭和18年12月29日



2746 板梯子・布卷具  
昭和23年8月



2747 水田跡・畦畔跡杭列  
昭和18年8月



2748 水田跡・畦畔跡杭列  
昭和18年8月



2749 遺跡を西から臨む  
昭和18年8月3日



2750 水田跡・畦畔跡杭列  
昭和18年8月



2755 第1号住居跡内南西溝内出土屋根  
構造材一部と槽形木器出土状況  
昭和18年8月



2757 建築用材  
昭和18年8月





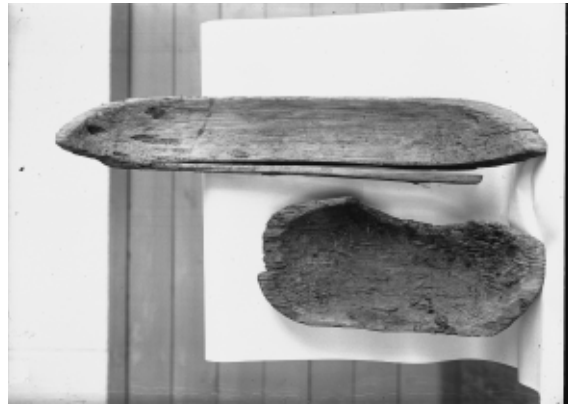
2768 梯子・各種建築用材  
昭和18年8月3日



2771 建築用材  
昭和18年8月3日



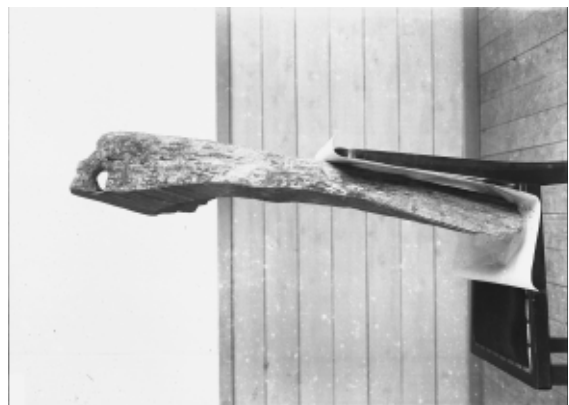
2772 槽形木器（側面から）  
昭和18年8月3日



2773 槽形木器（上面から）  
昭和18年8月3日

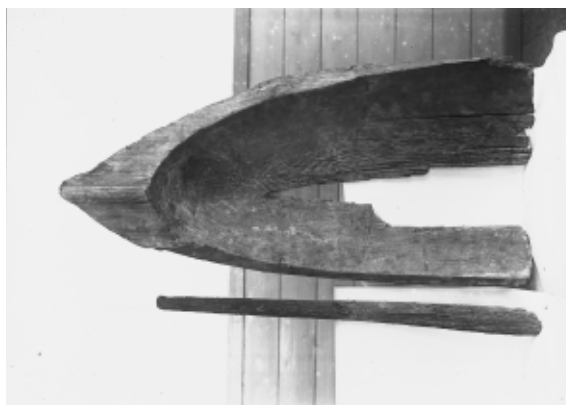


2774 丸木舟（底面から）・櫂  
昭和18年

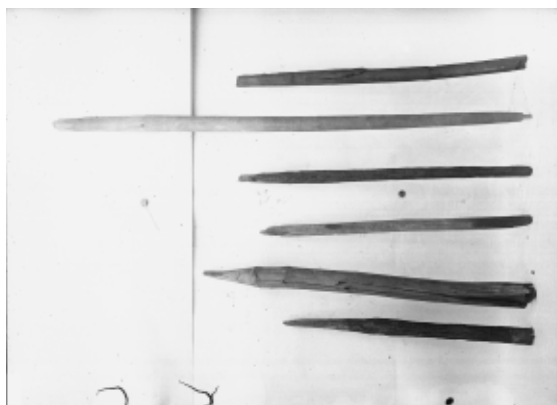


2775 丸木舟（側面から）  
昭和18年

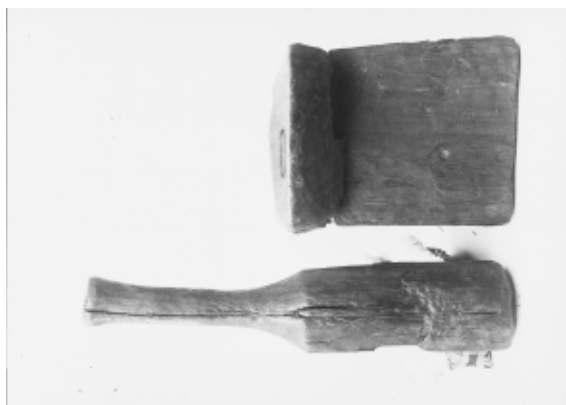




2776 丸木舟 (上面から)・櫂  
昭和18年



2777 用途不明材 (丸木弓ほか)  
昭和18年



2784 腰掛・横槌  
昭和18年



2786 高杯形木製品  
昭和18年



2788 高杯形木製品(2787の木製品を接合)  
昭和18年



2805 琴形木製品・他木製品 (安本氏藏品)  
昭和18年